

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年10月2日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	富良野市役所	代表者名	北 猛俊
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0167-39-2304
担当者役職		担当者氏名	
住所	076-8555 北海道富良野市弥生町		

##### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	白井 芳明
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	2回目の派遣では、次代の行政運営を担う本市20代~40代の中堅職員を対象に研修を行ったが、人口減少を見据えた自治体のICTやクラウドの方向性について解説をいただいたほか、グループ討議(ワークショップ)を行い、職員からの意見や発言を引き出していただいた点。
アドバイザーへの要望事項	次回の研修では、第1回・第2回を踏まえ、職員等の意識を総括する研修となるよう講師と調整したい。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月1日	14時30分	17時00分		150
3-2. 派遣場所	会場名	富良野市役所		最寄駅	富良野駅
	所在地	北海道富良野市弥生町1番1号			
	最寄駅からの交通手段	富良野駅から市公用車で送迎			

#### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	富良野市職員	35人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市は令和4年の供用開始を目前にした新庁舎建設、また、令和3年度からの次期総合計画に向けて、住民福祉の向上、住民サービスに向けて新たな転換期を迎えている。一方で人口減少が加速化し、雇用労働力が不足するなか、自治体においても業務プロセス改善や働き方改革などによる行政事務の効率化や住民サービス向上は不可欠であることから、新庁舎建設、次期総合計画策定のタイミングでICT等の導入、活用は千載一遇のチャンスであると考え、職員の意識改革を高める研修会等を開催する必要があった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	新庁舎建設、次期総合計画に向けて、ICT等の導入、活用による業務プロセス改善や働き方改革などによる行政事務の効率化を図り、住民サービス向上に繋げるきっかけとなる職員の意識改革	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「自治体のICTはどのような方向に向かうのか」をテーマに、次代の行政運営を担う本市20代~40代の中堅職員に対して、人口減少を見据えた自治体のICTやクラウドの方向性について解説をいただいたほか、グループ討議(ワークショップ)を開催した。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今回の研修では、講演のほか、課や係が異なる職員間で①想定される自治体クラウドへの障壁やメリット、②新庁舎建設とICT等の活用と障壁、についてグループ討議(ワークショップ)を行うことで、職員のICT等の活用による業務プロセス改革に対する活発な意見交換や発言もあり、自治体のICT等に対する現状と課題の意識醸成を高めることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	研修を通して、職員はICT等の活用による業務プロセス改革等の必要性は感じているものの、実際にシステム変更や業務フローの改善にあたっては、日常のルーティンワークのほか、新たな労力を要することに対する懸念や不安を持つ職員が多く、業務プロセス改革を遂行する課題の大きな要因になることから、担当者のみならず、管理職を中心に課や係内で体制を整備する必要がある。また、自治体クラウドにおいては、沿線自治体とシステム共同化や業務の標準化について、首長や職員間で問題意識の共有を図る必要があると感じた。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	新庁舎建設と併せてICT等の導入による業務プロセス改善、次期総合計画にICT等による住民サービス向上を盛り込み、必要な施策を展開する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

